

3月5日（土）に平成27年度大阪府地域スポーツネットワーク会議が、大阪府と NPO 法人大阪府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の主催でエディオンアリーナ大阪にて開催されました。

第1部は「幼児及びその保護者等を対象にした活動プログラム実践」と題しまして、大阪青山大学准教授 村田トオル先生に講義および実践指導をしていただきました。子どもたちの身体能力を伸ばすのは、種目に特化した運動だけではなく、運動遊びをとおしても培われていくということを学ぶことができました。実践では参加者全員が子どもに戻り、無邪気に走りまわったり、笑い転げたりと楽しく活動することができました。



講義の様子



ボールを使って
運動遊び（1）



ボールを使って
運動遊び（2）



踏まないように！



障害物を跳び越えて



こんな姿勢でジャンケン！

第2部は「年代、性別、ハンディを越えたバリアフリーなプログラム実践」と題して、前半と後半に分けて実践指導をしていただきました。前半は、「人と人・心の距離を縮めるプログラム」として大阪府レクリエーション協会 公認講師 木下ちづ代先生にご指導いただきました。アイスブレイキングの様々な手法を自然な形で取り入れ、参加者全員の気持ちをほぐしていただきました。後半は、大阪府レクリエーション協会 生涯スポーツディレクター 島野哲司先生に「年代、性別、ハンディを越えてできるスポーツプログラム」として、ニュースポーツ体験を行っていただきました。今回体験したのは、「ディスコン」「カーリンコン」「ニチレクボール（ペタンク）」の3競技です。それぞれルールが似ているので、ローテーションで移動しながら3種目すべてを体験することができました。

第2部の最後に、大阪府障がい者スポーツ協会より障がい者スポーツの現状について情報提供をいただきました。



歩き回って自己紹介



リズムよく手を叩きましょう



体を使ってジャンケン対決



ニュースポーツ ルール説明



ディスコン体験



全体の様子

第3部は、参加者同士の「情報交換会」を行ない、1部、2部の振り返りや日常の取り組みや課題について話し合いました。みなさん朝からずーっと一緒にいたので、かなり盛り上がりました。

楽しい時間はあっという間に過ぎました。みなさま、お疲れ様でした。